

名古屋市民吹奏楽団 第29回定期演奏会

2026年3月8日(日) 12:45開場
13:30開演

愛知県芸術劇場 コンサートホール

第1部

「カルメン組曲」より

/ ジョルジュ・ビゼー

吹奏楽のための叙事詩「ジャンヌ・ダルク」

/ 坂井貴祐



指揮 中村 暢宏

指揮者によるお話あります

第2部

交響組曲「シェヘラザード」

/ ニコライ・リムスキー=コルサコフ



前売 ¥500 / 当日 ¥800 [全自由席]

※小学生以下無料（親子優先区画あり・未就学児歓迎）

団員 または 愛知芸術文化センタープレイガイド（052-972-0430）にてお求めください。

名古屋市民吹奏楽団ホームページからのご予約も可能です。

車椅子をご利用の方はご来場前にご連絡をお願いいたします。

《主催》名古屋市民吹奏楽団 《後援》愛知県教育委員会 / 名古屋市教育委員会

《お問い合わせ》

E-mail : info@meishisui.com

TEL : 070-8406-3890（浅野）

HP : <https://meishisui.com/>



指揮者 中村 暢宏 Nakamura Nobuhiro



1973年東京都生まれ。96年愛知県立芸術大学(ヴィオラ専攻)卒業。

指揮法を宮松重樹、河津政実、田久保裕一、秋山和慶、A.ポリシュク、V.シナイスキーの各氏に師事。

室内楽を岡山潔、R・ホーネックなどの各氏に、ヴァイオリンを矢島恭子、瀬戸瑠子、ヴィオラを中塚良昭、兎束俊之、B.パスキエ、G.トイフェルの各氏に師事する。

これまでに、セントラル愛知交響楽団、愛知室内オーケストラ、松本室内合奏団など数多くの団体の公演を指揮。また四日市市制111周年協賛事業や、豊田市コンサートホール10周年事業「チェロの森」、第11回岐阜県アマチュアオーケストラフェスティバル(ホルスト：惑星)、第31回東海学生オーケストラ連盟(ショスタコーヴィチ：5番)などの公演を指揮。

07年にはロシア・サンクトペテルブルグ国際指揮者マスタークラスに参加。同時にサンクトペテルブルグ国立交響楽団の公演において指揮者として選抜され、ペロゼルスキー宮殿にて同団を指揮。東ヨーロッパ評論家から紙面などで絶賛された。オペラ分野では、モーツァルト「魔笛」「コジファンツウツテ」などの古典オペラはもちろんのこと、「カルメン」「天国と地獄」「こうもり」、多治見市制70周年公演「オリベ焼き文様」などの創作オペラまで数多くの公演を指揮する。09年には神谷バレエ団によるチャイコフスキー「くるみ割り人形」全幕を指揮し、バレエ指揮者としてもデビュー。12年にはブルガリア国立プロヴディフ・フィルハーモニー交響楽団の定期公演に客演し、プロヴディフにおいて数十年ぶりの再演となる、ショスタコーヴィチ：交響曲第5番を指揮し、紙面・ラジオなどで話題となった。また13年にはウィーン楽友協会においてベートーヴェン：ミサ・ソレムニスを指揮。18年には再び楽友協会へ登壇し、マラー1番などを指揮した。

これまでに一宮市消防音楽隊常任指揮者などを歴任し、現在、ブランタン管弦楽団常任指揮者、名古屋アマデウス室内管弦楽団音楽監督、名古屋市民吹奏楽団常任指揮者、椋山フィルハーモニーオーケストラ指揮者、椋山女学園大学シンフォニーオーケストラ、愛知工業大学管弦楽団指揮者など数多くを務める。名古屋フランス音楽研究会員。

「カルメン組曲」より / ジョルジュ・ビゼー

歌劇「カルメン」は、メリメの小説をもとにジョルジュ・ビゼー(1838-1875)が作曲し、1875年に初演されました。過激な内容と斬新な音楽により当初は不評でしたが、ビゼーの急逝後、次第に評価され、現在も世界中で愛されています。舞台は1820年頃のセビリア。自由奔放なジプシー女カルメンの生き様が、恋と暴力を交えて生々しく描かれます。

吹奏楽のための叙事詩「ジャンヌ・ダルク」 / 坂井貴祐

2003年に航空自衛隊中部航空音楽隊の委嘱により作曲された本楽曲は、フランスの英雄ジャンヌ・ダルクの波乱に満ちた生涯を描いた壮大な作品です。戦いの勇姿から裏切りによって迎えた壮絶な最期、そして死後の名誉回復までをドラマティックな旋律と豊かなハーモニーで表現しています。

交響組曲「シェヘラザード」 / ニコライ・リムスキー＝コルサコフ

本楽曲は、ニコライ・リムスキー＝コルサコフ(1844-1908)によって1888年に作曲・初演されました。「千夜一夜物語(アラビアンナイト)」に着想を得ており、エキゾチックな情緒やスペクタクルな描写に満ちた作品です。知恵と勇気を持つ語り手シェヘラザードが、妃の不貞から女性不信に陥った王を物語で改心させる様子が壮大なスケールで描かれます。

名古屋市民吹奏楽団



1994年、一般市民への呼び掛けにより集まったメンバーにて発足いたしました。

現在、名古屋市内および名古屋市近隣の幅広い年代のアマチュア奏者が在籍し、名古屋市中区の音楽プラザや青少年文化センターを中心に練習を重ね、吹奏楽ならではのシンフォニックな響きをみなさまにお届けするため、吹奏楽オリジナル曲やクラシック編曲(アレンジ曲)に精力的に取り組んでいます。自主開催の演奏会や教育施設、介護施設等への出張演奏を通じ、当楽団の音楽活動が地域の音楽振興の一端を担えるよう努力しています。さらに、団員間および地域へのコミュニケーションにより、健全な社会が形成されることを目的に、音楽活動をしています。

会場のご案内

愛知県芸術劇場 コンサートホール (愛知芸術文化センター 4階)

〒461-8525 名古屋市東区東桜一丁目13番2号

【電車でお越しの方】

地下鉄東山線または名城線「栄」駅下車、徒歩3分 / 名鉄瀬戸線「栄町」駅下車、徒歩2分
(オアシス21から地下連絡通路または2F連絡橋経由)

【車でお越しの方】

名古屋高速都心環状線「東新町」出口から3分
(無料駐車場はございません。地下有料駐車場、もしくは近隣の有料駐車場をご利用ください。)

親子優先区画のご案内

名古屋市民吹奏楽団では、活動目的である「地域の音楽振興と音楽を通じ健全な社会を形成する」ための活動の一環として、未就学児のお子様の入場を歓迎しております。しかしながら、当楽団の演奏会は、お子様向けの演奏会ではありません。そこで、皆様にお席周辺でのお気遣いを軽減し演奏を楽しんでいただけるように親子優先区画を設けていただきます。小さなお子様連れのお客様は、できる限り親子優先区画をご利用いただき、お子様が騒がれた場合などは、一旦客席外にて休憩いただく等のご配慮をお願いいたします。なお、親子優先区画はお子様連れでないお客様もご利用いただけます。皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

